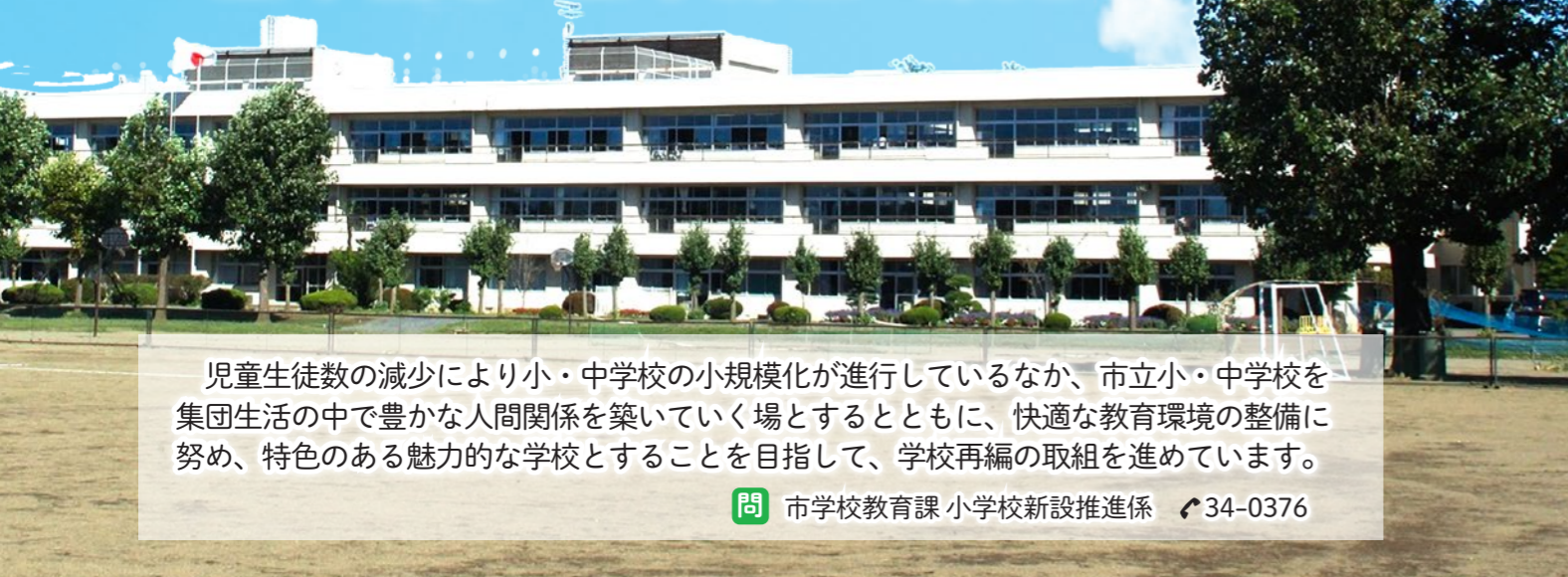


結城南中学校区新設校 基本構想・基本計画を策定しました



児童生徒数の減少により小・中学校の小規模化が進行しているなか、市立小・中学校を
集団生活の中で豊かな人間関係を築いていく場とするとともに、快適な教育環境の整備に
努め、特色のある魅力的な学校とすることを旨として、学校再編の取組を進めています。

問 市学校教育課 小学校新設推進係 ☎34-0376

1 小中一貫教育の方針

子どもたちの学力の向上のために

＜習熟度別学習の充実＞

児童生徒の理解の程度や技能の習熟度などに応じて学習内容を系統的に学んでいく教科で、習熟度別学習を取り入れます。これにより、発展的な学びや個別のつまずきに対応し、児童生徒の学習効果を向上させます。

＜乗り入れ授業の充実＞

小学校高学年から特定の教科（外国語科・音楽・図画工作・体育など）において、中学校の教員が専門性を生かした質の高い授業を行うことで児童生徒の興味・関心を高め、自ら学ぶ子どもを育てます。



自己肯定感・自己有用感を高め子どもたちの社会性を育むために

＜異学年交流＞

施設一体型の校舎で生活することにより、小中学生が学校行事や給食などで日常的に交流することができます。加えて、広い視野や豊富な経験をもつ地域の方々との交流も積極的に取り入れます。人や社会と関わっていくことで、社会に積極的に関わるための「自己肯定感」や社会性の基礎となる「自己有用感」を高め、将来の目標や夢の実現に向け自信をもって取り組んでいく姿勢を育てます。



子どもたちの安心感を高めるために

＜支援の充実＞

小中学校の教職員が児童生徒の指導に関する情報を日常的に共有し、子どもたちが安心感をもって幅広い人間関係を育むことができるよう支援していきます。特別支援教育では、障害の状態などに配慮し、一人一人の教育的ニーズに応じた支援や指導をしていきます。



2 具体的な教育内容

結城市学校教育の基本施策

地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育

具体的な教育内容

知・徳・体のバランスのとれた社会人の基礎を養う

子どもたちの郷土愛を育むために ふるさと学習の推進

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を核として、家庭や地域との連携を密にし、「地域とともにある学校」を目指します。学校の教育目標やビジョンを地域の方々と共有し、地域の教育力を学校運営に活かしていくとともに、地域の思いや願いを反映した特色ある教育活動を展開します。小中一貫校としての利点を最大限に活かし、小中学校の保護者と教職員が協働し、運動会や文化祭などの学校行事に参画したり、PTA主体による読み聞かせなどのボランティア活動や放課後子ども教室などにも支援をしていただけるよう連携を深めていきます。



子どもたちの国際力を育むために 外国語活動と英語科の充実

ALT(外国語指導助手)や英語専門指導員などと連携して、英語の授業以外にも外国語に慣れ親しむ時間を創出します。外国の文化や習慣を学び国際感覚を養うため、外国に住む知人とオンラインで結び、コミュニケーション活動などを活発にします。小学校課程では「見る」「聴く」「話す」を意識し、イングリッシュデイや英語のシャワーの実施など、日常的に英語に触れたり、慣れたりする機会をつくります。

中学校課程では受検対策の一環として英検取得に向けた講座などを行います。



子どもたちの情報社会への適応力を育むために ICT・プログラミング教育の推進

ICT(情報通信技術)・プログラミング教育では、ICT機器を適切に活用したり、プログラミングしてロボットやコンピュータに意図した処理を行うように指示したりする活動を通して、将来どのような職業にも必要とされる能力である、論理的な思考力や問題解決能力などを育むとともに、ますます進展するテクノロジー分野に適応する力を育成します。

